賃上げ支援施策について知りたい

県では、販路拡大や新商品開発などによる売上増や、生産性向上、生産 現場改善などのコスト縮減に向けた取組みへの支援を通じて、事業者の皆 様の賃上げ実現に向けた「稼ぐ力」をつける取組みを後押しします。

本ページには各事業の概要のみ掲載していますので、詳細は各事業の掲載ページをご参照ください。

「〈宣言優遇〉」の表記がある事業では、「パートナーシップ構築宣言」(「発注者」として取引適正化等を宣言する制度)を行った企業に対する優遇措置(優先採択など)を実施しております。

(1)水産加工業企業力強化支援(掲載 P9) 生産性向上 新商品開発 販路拡大

県内水産加工業者の課題に応じた様々な支援メニューの提案、定期的なフォローアップを行い、事業者に寄り添った「伴走型支援」を実施します。

(2)生産現場改善支援(掲載 P10)生産性向上

県内ものづくり中小企業の生産現場における生産性改善の取組を強化するため、事業者に寄り添った「伴走型支援」を実施します。

(3)中小企業等デジタル化支援(掲載 P36)生産性向上 〈宣言優遇〉

中小企業等のデジタル化に向けた底上げを図るため、アドバイザー派遣、新たなデジタル化に取り組むための費用の一部を補助します。

(4)ものづくりの技術総合支援(掲載 P70)新商品開発 生産性向上

電子・情報、材料加工、分析、食品・バイオ、工業デザイン、EMC 等々の分野をサポートする技術者と関連の施設・機器により、技術課題解決や研究開発、評価などを支援します。

(5)高度電子機械産業の集積・振興に対する支援(掲載P71)生産性向上 販路拡大

高度電子機械産業における取引機会の創出や技術の高度化等の取組により、県内企業の皆様を支援します。

(6)技術・製品開発経費、試作開発経費等に対する支援(掲載 P72~74)

新商品開発 生産性向上

〈宣言優遇(医療分野参入促進事業費補助金)〉

〈宣言優遇(ものづくり中核企業 AI-IoT 先進技術導入補助金)〉

新技術・新製品開発費用及び試作開発費用、生産性向上に係る取り組みなどについて支援します。

(7)食品加工に関する技術的な支援・研究(掲載 P80)新商品開発 販路拡大 食品に関する技術相談や機器開放など様々な技術支援を行っています。

(8) 水産業連携活動促進事業(掲載 P38) 新商品開発

売上が震災以前に回復していない水産加工業者等の経営安定化を図るため、経営課題の解決に向けて水産加工業者等が連携して取り組む活動に対して、専門家を派遣するなどの支援を行います。

(9)食品製造業者等の経営改善に向けた取組を支援(掲載 P92)新商品開発 生産性向上

専門家の派遣により県内食品製造業者等の経営課題の洗い出しから事業の再構築までを支援します。

(10)みやぎ優れMONO発信事業(掲載 P87) 販路拡大

宮城県内の優れた工業製品を「みやぎ優れ MONO」として認定し、県内外に発信します。

(11)販路開拓等支援(掲載 P88)販路拡大

公益財団法人みやぎ産業振興機構において、取引あっせん、商談会の開催、相談、各種情報提供など、販路開拓のための様々な支援を行っています。

(12)商品づくりから販路拡大までを支援します(掲載 P90~91)新商品開発 販路拡大

県内の食品製造業者等が取り組む、豊かな県産農林水産物を活用した、より付加価値 の高い「喜ばれる商品づくり」から販路拡大までを支援します。

- (13) 商品づくり・販路拡大に向けた戦略確立を支援します(掲載 P93) 新商品開発 販路拡大 専門家のアドバイスを受けながら自己分析を深め、商品戦略と商談戦略の立て方が学べます。
- (14)食関連事業者と連携した新たなビジネス創出を支援します(掲載 P94) 新商品開発 販路拡大

県内の一次、二次、三次の食関連事業者が連携した新たなビジネスの創出を支援します。

(15)多様で特色ある県畜産物の生産消費促進(掲載 P102) 販路拡大 生産性向上

ICT等技術導入による畜産の労働生産性向上により意欲ある中小規模の生産者を支援し、また、食品産業との連携強化による持続的な地産地消を推進し、食を基軸とする付加価値の連鎖(バリューチェーン)の構築を目指します。

(16)県産水産物販路開拓·拡大等支援(掲載 P103)新商品開発 販路拡大

県内の水産加工業者及び流通業者等が取り組む、商品開発や販路開拓を支援します。

県のHPには、このほかにも支援事業をまとめて 掲載していますので、こちらもご覧ください。→

URL: https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/chukisi/chin-age.html

